

勲五等瑞宝章受章

高居嚴夫氏

当社氏子縁代として永くお勤めいただき、また鑑査として御苦勞いただいていたる高居嚴夫氏（清水町）が昨年秋、高居氏の今後益々の健勝ご活躍を心より申しあげます。



三月二日～三日の一泊二日で、縁代会修業旅行が実施されました。参加者は二名で、神社マイクロバスにて御神社を出発。明治神宮の神苑、新らしくなった神楽殿を見学。午後から御幸館五十周年を迎える靖國神社を正式参拝し、神職の案内をして頂きました。その後、バスにて横浜へ移動し、横浜中華街にて観光。そこで宿泊はミナハ未来橋ビルにて。横浜市役所にて御観覧。その他の宿泊は元町のホテルで、地上35階に宿泊するという経験をしました。



剥脱がはげしかった内陣御屏風上の壁画の修復工事が、平成6年8月完了しました。この壁画には、奉獻者の真田家の家紋の六文銭が描かれています。



浦安の舞姫
お浦安の舞姫のあります。
練習日：第一、第三週曜日
0時～8時(午後6時～7時)女性
0時～8時(午後6時～7時)男性
電話番号
221-2655 (金子)

上原町氏子縁代

西宮新町氏子縁代
山本町氏子縁代
石田清六
星野慶次
山本義雄
和田政夫
和田長蔵
和田良輔

西宮新町氏子縁代
小林敏雄
小鶴敏雄
吉野正彦
佐藤政雄
山本義雄
高田清六
星野慶次
和田政夫
和田長蔵
和田良輔

薄根町氏子縁代
高居嚴夫氏
小鶴敏雄
吉野正彦
佐藤政雄
山本義雄
高田清六
星野慶次
和田政夫
和田長蔵
和田良輔

研修旅行報告

修復工事一

式典が執り成七年
行なむる元月
下付
まし功修了

本般の侧面、裏面を廻る玉垣の新築工事が竣工しました。



新玉垣竣工

神樂殿修復完了

平成6年9月1日未明台到れ、神樂殿を破壊してしまひた。結果、氏子の皆さんより净利润を募り、神樂殿の早急なる復旧を計る事が申合せられました。会議が開かれ、対策が検討されまして、修理費を算定され、木造の柱を交換する事とされ、総額65万円が予算として計上されました。それにより、現代の七五三へと通りました。

（平成6年9月1日未明台到れ、神樂殿を破壊してしまひた。結果、氏子の皆さんより净利润を募り、神樂殿の早急なる復旧を計る事が申合せられました。会議が開かれ、対策が検討されまして、修理費を算定され、木造の柱を交換する事とされ、総額65万円が予算として計上されました。それにより、現代の七五三へと通りました。）

（平成6年9月1日未明台到れ、神樂殿を破壊してしまひた。結果、氏子の皆さんより净利润を募り、神樂殿の早急なる復旧を計る事が申合せられました。会議が開かれ、対策が検討されまして、修理費を算定され、木造の柱を交換する事とされ、総額65万円が予算として計上されました。）

（平成6年9月1日未明台到れ、神樂殿を破壊してしまひた。結果、氏子の皆さんより净利润を募り、神樂殿の早急なる復旧を計る事が申合せられました。会議が開かれ、対策が検討されまして、修理費を算定され、木造の柱を交換する事とされ、総額65万円が予算として計上されました。）

（平成6年9月1日未明台到れ、神樂殿を破壊してしまひた。結果、氏子の皆さんより净利润を募り、神樂殿の早急なる復旧を計る事が申合せられました。会議が開かれ、対策が検討されまして、修理費を算定され、木造の柱を交換する事とされ、総額65万円が予算として計上されました。）

（平成6年9月1日未明台到れ、神樂殿を破壊してしまひた。結果、氏子の皆さんより净利润を募り、神樂殿の早急なる復旧を計る事が申合せられました。会議が開かれ、対策が検討されまして、修理費を算定され、木造の柱を交換する事とされ、総額65万円が予算として計上されました。）

（平成6年9月1日未明台到れ、神樂殿を破壊してしまひた。結果、氏子の皆さんより净利润を募り、神樂殿の早急なる復旧を計る事が申合せられました。会議が開かれ、対策が検討されまして、修理費を算定され、木造の柱を交換する事とされ、総額65万円が予算として計上されました。）

（平成6年9月1日未明台到れ、神樂殿を破壊してしまひた。結果、氏子の皆さんより净利润を募り、神樂殿の早急なる復旧を計る事が申合せられました。会議が開かれ、対策が検討されまして、修理費を算定され、木造の柱を交換する事とされ、総額65万円が予算として計上されました。）